SCA NEWS

ＶＯＬー１９N0.６
１９９９年11月
（通巻号）１６４号

埼玉県ｻｲｸﾘﾝｸﾞ協会　〒336 浦和市岸町3-17-42 埼玉県青少年会館内
TEL/FAX048-824-2711 SCANET048-824-2710
ＵＲＬ　http://members.cool.ne.jp/~sca/index.html
E-mail　scanet@geocities.co.jp

第11回インターナショナルチャレンジサイクリング＜ﾂｰﾙ・ﾄﾞ・秩父＞終了

第11回インターナショナルチャレンジサイクリング大会が10月２日（土）～３日（日）、秩父ミューズパークを主会場として開催された。

２日は午後０時から受付・車検が行われ、参加者は自転車の点検を受けたが中にはかなりひどい自転車もあった。

午後３時から開会式・交歓会が五明樓玉の輔さんの司会で開会、主催者挨拶（松本貞夫秩父広域市町村圏組合副管理者）、歓迎挨拶（浜田卓二郎埼玉県ｻｲｸﾘﾝｸﾞ協会会長）、大会趣旨説明（渡邊廣次埼玉県ｻｲｸﾘﾝｸﾞ協会理事長）が行われた後、地元芸能披露、ＭＴＢほか豪華品が当たる抽選会が行われた。

３日は８時30分から挨拶・諸注意が行われ、８時45分からリゾートコースが20人／30秒間隔で元気にスタートした。雨がぽつぽつ降りだしたが、まもなく止み、時々晴れ間がみえ、かっこうのサイクリング日和となった。

10時30分には最初のライダーが到着する。平均時速30㎞程度、交通ルールをきちんと守ったのかな？ちょっと心配だ。なにせこの大会は警察が監視しているのだから。

11時頃からはゴールする人のラッシュが続き集計係りは大忙しである。距離が短かくなったせいか午後１時頃には80%がゴールする結果となった。１時58分には全員ゴールし、大会は無事終了した。大会運営に協力いただいた役員ならびに地元の方に厚くお礼申し上げる次第である。

今後、この大会をどのように運営していくか、問題は山積みである。相変わらず信号無視や交通ﾙｰﾙ違反をするものがいて、警察はかなり厳しい態度で望んできている。本大会は競争でないので、極端に早いものは大会から閉め出すのも一案かもしれない。良識あるサイクリストの大会と自負していたのだが……。

◎大会の様子は協会ホームページに掲載中
ＵＲＬ＝http://www.geocities.co.jp/SilkRoad/icc.html

＜ツールのゆくえ＞

　第11回の大会を振り返り警察との話し合いが10月下旬秩父で行われた。今回の大会で警察からミューズパーク下りの田村から国道299に出る箇所にて一時停止が行われていない。さらに国道299での追い越しが反対車線まで入り込んでいる。下りの走行が悪い。自転車の置き方が悪い等の参加者マナーの問題ばかりが提起された。

　これらの改善がなされないなら、大会の継続は見合わせて欲しいとの事であった。いくら注意しても何人かのわがままが皆の楽しみを奪うことになる。

　これからはいかにこれらの問題を解決していくかだが、場合によっては違反者の完走証取消、さらには参加拒否をするなどの対応を考えないと、武蔵マラソンや秩父マラソンのように大会中止もあり得ることを覚悟しなければならない。

＜ツール・ド・秩父に参加して＞

　10月３日ツール・ド・秩父を走りました。

　午前８時集合。８時45分スタート開始です。スタート前、ミューズパーク上空には黒い雨雲が流れていました。出走をとりやめようかな？　そんな不安を感じさせる空模様でした。ポツリ、ポツリと雨があたる。それでもスタートは開始されました。

　濡れた路面を落葉に注意しながら走る。第１給水ポイントで麦茶の給水を受けると再び走り出しました。ここまで15㎞、体も暖まりウインドブレーカーを脱ぐ。路面からは水しぶきが上がる。前走車の水しぶきを避けて距離を取って走りました。

　合角ダムを１周して坂道を下っているとｾﾞｯｹﾝ524番の丸本さんが追い越していく。濡れた路面でタイヤが滑る。追走はやめてマイペースで走る。チェックポイントのみどりの村でバナナとドリンクを補給しながら小休止をしました。

　ミューズパークで見た黒い雨雲は、一足先に通り過ぎていきました。暗い空模様と体力を考えて単独走行を仲間に伝えると１人で走り出しました。

　ここからはしばらく下りが続きます。２つ目のトンネルを出ると路面は乾いていて走りやすい。蕨平の信号が目に映る。ここを左折するとゴールは間近です。先行する自転車と後からの車に注意しながら最後の坂道を登る。

　目標３時間、予定通り11時45分、無事ゴールしました。マイペースで走った雨の秩父路、濡れた路面と暗かった空模様で、サイクリングの条件は良くありませんが、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

大澤　功記

サイクリストの集い終わる

　サイクリストの交流の場としてスタートした集いも今回で４回目を迎えたました。10月23日（土）は天気もよく午前の準備も順調に進み午後には予定通り開幕することができました。浜田ＳＣＡ会長も見えられ出品されていたアルミ自転車に乗られてみんなから拍手をおくられていました。

　今回は自転車の出品が多く、サイクリストの集いにふさわしいものとなりました。懐かしい部品でｱｾﾝﾌﾞﾙされたランドヌールやクルスルートが目に付き、マニアの心をくすぐられてオークションでお目当ての自転車をゲットした人もいて、回りから歓声があがり会場を沸かせていました。また、日用品の出品も多く石鹸から掃除機まで有り、キャンプ用品やﾄﾗﾝｼｰﾊﾞｰ、ﾗｼﾞｺﾝ等も出品されてていましたがすぐに買い手が付いてしまいました。

　バザーと一緒に行われているパソコンによるサイクリング情報コーナーでは、熱心にホームページを検索している人もいて、この集いをつうじて自転車好きの仲間の輪（和）が広がっているのが感じられ、これからもみんなで協力して誰でも楽しく気軽に参加できる集いにしていきたいものです。

協力者：小海、日比谷、鷲津、藤田、福島、朝霞、谷、矢作、初谷、白石、SCA（敬称略）

バザーによる協会寄付金　２２，０１８円　　　　　　　　　山崎　記

協会イベント案内

◆年末懇親会

日時　平成11年12月11日（土）、19時～

会場　半兵衛

会費　５０００円

申込　平成11年11月30日（火）迄に事務局

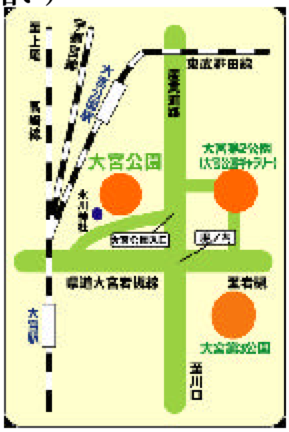
◆新春サイクリング案内

　新年の走り始めの気軽なサイクリングです。

参加をお待ちしています

日時　平成12年１月９日（日）、９時30分

集合　大宮第２公園駐車場（旧国道16号・現県道2号沿い）



コース　岩槻方面

会費　５００円

申込　平成11年12月21日（火）迄に事務局

◆指導者研修会

　１・２・３級登録ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰの研修会です。

日時　平成12年２月20日（日）　９時～16時

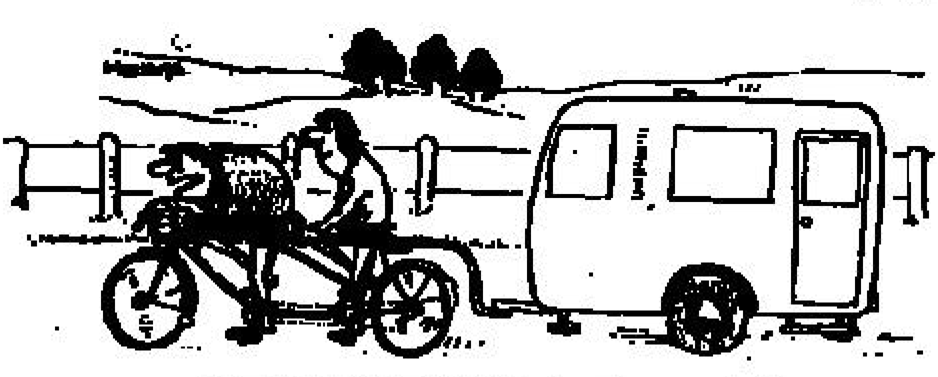
場所　青少年会館４階会議室

内容　救急法（浦和市消防署職員）

会費　１，０００円（昼食他）

申込　平成12年１月20日（木）迄に事務局

＜インフォメーション＞
○埼玉県と青少年団体との新春交流会
日時　平成12年２月10日（木）　18時～22時30分
場所　浦和ワシントンホテル
○埼玉県青少年団体研修会
日時　平成12年２月22日（火）　18時30分～20時30分
場所　埼玉会館

≦事務局だより≧
■年末・年始の休み
　12月24日～１月7日
■協会ホームページアクセス数が2715に達しました。年内3000もあとわずか、来年はさらに充実させていきます。
■本号にてﾆｭｰｽの年内発行はありません。早いかも知れませんが、どうか良い年をお迎え下さい。

《編集後記》
□やっとの思いでこぎつけたｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙﾁｬﾚﾝｼﾞｻｲｸﾘﾝｸﾞであったが、事故や信号無視を警察が指摘してきた。事故は自分の不注意で起こったものだし、信号無視等は参加者のモラルの問題だ。ツール・ド・秩父はレースでなくサイクリング大会であることを十分認識して欲しい。レースは他の大会がいっぱいあるのだから。
□１９９９年もあとわずか、今年もいろいろなことがあったが２０００年はどんな年になるのだろうか。２０００年問題もいよいよ大詰めを迎えるが、なにが起こるか想像がつかない。炬燵に入りながら静かに２０００年を迎えることにしょう。